

4年生の学習到達目標

- (1) 相手や目的に応じ、調べた事などについて、筋道を立てて話すことや話の中心に気を付けて聞くことができるようにするとともに、進んで話し合おうとする態度を育てる。
- (2) 相手や目的に応じ、調べた事などが伝わるように、段落相互の関係などを工夫して文章を書くことができるようにするとともに、適切に表現しようとする態度を育てる。
- (3) 目的に応じ、内容の中心をとらえたり段落相互の関係を考えたりしながら読むことができるようにするとともに、幅広く読書しようとする態度を育てる。

4年生の学習内容

学期	学習のねらい	単元名	学習内容
1 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ・物語や詩を読んで場面の様子や人物の気持ちを想像し、想像したことが聞き手に伝わるように音読します。 ・身の回りのできごとを紹介するスピーチをし、それをもとに新聞を作ります。 ・段落と段落の関係を考えて文章を正しく読みとり、読みとった内容をもとに表現します。 ・場面を想像しながら読み、物語の盛り上がりを考えます。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 人物の気持ちを想像しながら声に出して読もう 2 出来事を紹介するスピーチをしよう 3 だん落とだん落の関係を考えて 4 物語の盛り上がりを考えながら読もう 	<ul style="list-style-type: none"> ・場面の様子や人物の気持ちを想像し、それが伝わるように音読します。 ・話したい出来事を整理して分かりやすく話したり、読み手に分かりやすく書いたりします。 ・問いと答えの段落の関係に注意して、内容を正しく読みとります。 ・物語を読み、人物の心情や場面の様子を読みとります。
2 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日の生活に役立つ「生活のくふう」について調べ、いろいろな方法で発表します。 ・人物の気持ちや場面の様子を読み、出来事の流れを読みとります。 ・「環境を守るくふう」について情報を収集し、事柄のまとまりをとらえて文章を書きます。 ・報告することの中心をはっきりさせて文章を書きます。 	<ol style="list-style-type: none"> 5 筋道を立てて説明しよう 6 愛の心を描いた物語を読もう 7 いろいろな環境を守るくふうについて調べよう 8 中心をはっきりさせて書こう 	<ul style="list-style-type: none"> ・紹介したい「生活のくふう」について、分かりやすく工夫して話したり、紹介を正しく聞きとったりします。 ・場面の様子や人物の気持ちを想像しながら読み、感想を明らかにします。 ・事柄ごとにまとめ、中心が明確になるように書きます。 ・活動報告書を書きます。
3 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ・対比されていることに注意して文章の要点をとらえ、調べて考えたことをもとにして話し合いをします。 ・人物の気持ちの変化を想像しながら読み、心に強く残ったことをまとめます。 ・一年間の思い出を文章に書き、文集や新聞にまとめます。 	<ol style="list-style-type: none"> 9 暮らしの中の世界について話し合おう 10 人物の気持ちの移り変わりを考えよう 11 一年間の思い出をしょうかいしよう 	<ul style="list-style-type: none"> ・互いの考えを比べながら聞いたり話したりします。 ・ほんの帯を作ったり、読書会をしたりします。 ・題材に合った表現方法を選び、読み手に伝わるように工夫して文章を書きます。

4年生の評価

国語では、「国語への関心・意欲・態度」「話す・聞く能力」「書く能力」「読む能力」「言語について

の「知識・理解」の五つの観点で評価します。

国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解
国語に対する関心をもち、進んで話し合ったり、適切に書いたり、読書の範囲を広げたりしようとする。	相手や目的に応じ、調べた事などについて、筋道を立てて話したり、話の中心に気を付けて聞いたりする。	相手や目的に応じ、調べた事などが伝わるように、段落相互の関係を工夫して文章を書く。	目的に応じ、内容の中心をとらえたり段落相互の関係を考えたりしながら読む。	音声、文字、語句、文や文章、言葉遣いなどの国語についての基礎的な事項について理解している。書写では、文字の大きさ・配列・毛筆では、点画の接し方・交わり方・方向・文字の組み立て方などを理解して文字を正しく書く。

次のような方法で見していきます。

学習活動、発表、作文、ノート、ワークシート、テストなど

おうちの方へお願い

音読を聞いたり、一緒に本を読んだりして、親子の会話を大切に、コミュニケーションがしっかりとれる環境作りをお願いします。